



こだま

高川公民館
KODAMA

高川地区キャッチフレーズ
～高川で“わくわくわく”
湯がわく 和がわく 笑顔わく
TEL 83-1001 FAX 83-0486

一年を振り返って

高川公民館長 清水 恒男

恵美須館長より公民館長を引継いで、私にこんな大役がやっつけていけるのかなあと心配していましたが、気がつけばあつと言う間に一年が過ぎていきました。振り返れば、新型コロナウイルス感染症に振り回され公民館活動の多くが中止になり、皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。

このような中でも、新生活様式を取り入れ、規模や内容等を工夫し活動を実施した事業もあり、関係者の皆さまありがとうございます。

令和5年4月から地域づくり活動センターへの移行に伴い、現在、高川再生プロジェクト会議（高川地域づくり会）のメンバーと有志による部会を立ち上げ、地域任用職員の採用も含め検討しているところです。関係者の皆さま引き続きよろしくお願いいたします。

コロナ禍ではありますが、館長として地域の皆さまと触れる機会が多くなり、ちよつとしたきっかけで川津南のクロッケーチームに入りました。クロッケーは、勝つために色々考えるし運動にもなり、皆で楽しく話が出る事が楽しみとなっています。

最後に、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束し公民館や地域で充実した活動ができる事を願っています。

図書リサイクルのお知らせ

図書交流館高川分館では、蔵書整理に伴い、令和4年4月1日（金）から4月13日（水）の間、図書のリサイクルを実施します。ご希望の方は、高川公民館にお越し下さい。

備えあれば憂いなし

高川地区自主防災会（清水恒男会長）では、西予市補助金を活用し、発電機と防災照明器具等を購入しました。

高川地区体育館横の防災倉庫に保管しております。

今後も、いつ起こるか分からない災害に備えていきます。

何かお気づきの点がありましたら、公民館までご連絡をお願いします。



「私のちょっとした時間」

高川婦人会
窪田 みどり

今年度は地区の班長として婦人会に関わることができた。新型コロナウイルス感染拡大の影響で会員間の交流も、ここ2年ほどは少なくなっており本当に寂しい限りである。

そんな中での私の生活と言えば、孫たちを保育所に送り届け、ほっと一息。大好きなコーヒーを飲みながら新聞に目を通す。私の至福の時間である。私が何よりも好きなのは、「こだま」や「てかがみ」等、一般の方の投稿が掲載されている紙面である。自分に文才がない事もあり、それぞれの方の文書を読む度に、ありのままを自分の言葉でこんな風に素直に表す事ができたら「ステキだなあ～」といつも思っている。時には感銘を受けた紙面を切り取ってファイルし、読み返す時もある。

これからも無理のない範囲で、興味のある事や自分らしい趣味を持ち、楽しい時間が過ごせたらいいなと思うこの頃である。